

2025 年 9 月 2 日

海外事業拡大に向け、北欧販売事業を強化

水産加工品の北欧販売網を有するデンマーク企業に出資

株式会社 極洋（本社：東京都港区、代表取締役社長：井上誠）の子会社である Kyokuyo Europe B.V.（本社：オランダ・スキポール、以下 KKE）は、ノルウェーの持株会社 Engelsviken Canning Norway A/S（本社：ノルウェー・エンゲルスヴィケン、以下 ECN 社）より、同社傘下で北欧に生産・販売拠点がある水産加工・販売会社 Engelsviken Canning Denmark A/S（本社：デンマーク・スカーゲン、以下 ECD 社）および Engelsviken Norway A/S（本社：ノルウェー・エンゲルスヴィケン、以下 EN 社）の 2 社の株式を取得することで基本合意を締結しましたので、お知らせいたします。ECD 社への出資比率は 90%で、ECD グループを連結子会社化いたします。

1. Engelsviken Canning Denmark A/S について

(1)名称	Engelsviken Canning Denmark A/S
(2)所在地	Søren Humberskaj 2 DK-9990 Skagen,Denmark
(3)代表者の氏名	Martin S. Jensen
(4)事業内容	水産物の買付・加工製造・販売等
(5)資本金	19.69 百万 DKK（デンマーク・クローネ）
(6)設立年	2003 年



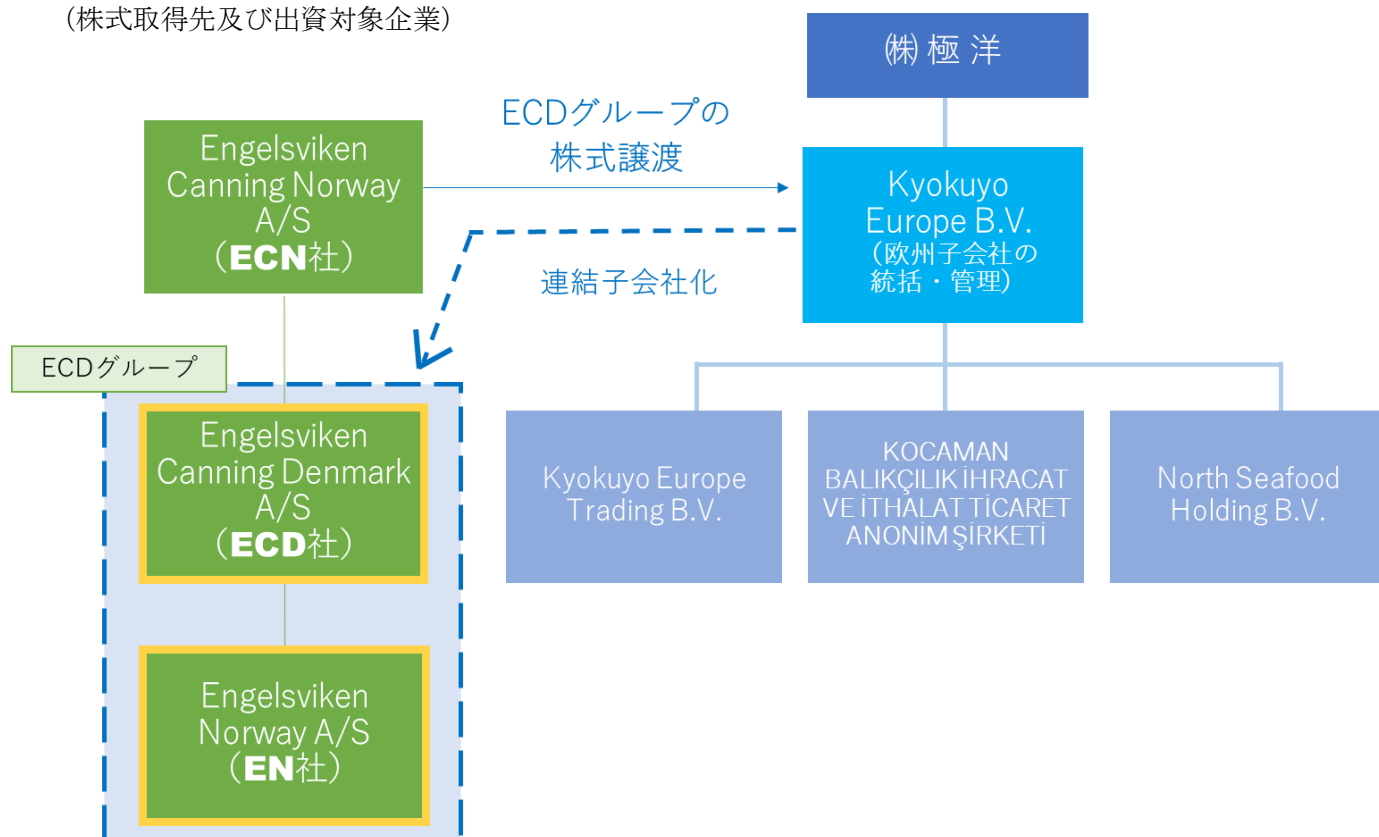
北欧のスーパーで販売されている ECD 社のエビ製品と缶詰

2. 株式取得の目的

ECN 社はノルウェーの港町で水産加工・販売事業会社として 1867 年に創立されました。同社のエビ製品「Engelsviken（エンゲルスヴィケン）」ブランドは、ノルウェー、スウェーデン、デンマークなどの北欧圏のスーパーや外食店で馴染み深いブランドとして知られ、確固たる地位を獲得しています。現在は、同社傘下の事業会社である ECD 社が製品を生産・販売し、ECD 社の子会社である EN 社が水産物の輸出入や同社製品の販売事業を行っています。

当社では海外事業の拡大を進めており、2024 年にはオランダ企業及び欧州への輸出事業を展開するトルコ企業を連結子会社化し、欧州事業を強化してまいりました。このたび、北欧での水産加工品販売について豊富な実績を有する ECD グループの株式取得により、オランダの子会社 KKE を中心に拡張してきた西欧、南欧向け販売に加えて、北欧向けの販売を拡充させます。今後は ECD 社、EN 社の販売網を活かし、当社が 2024 年に子会社化したオランダおよびトルコ企業で生産する、サケマス加工品やフライ製品などの販売拡大を図る方針です。これにより、欧州事業のシナジー効果を高め、「魚の極洋」のグローバル進出を加速させてまいります。

(株式取得先及び出資対象企業)



(キョクヨーグループ 海外拠点マップ)

